

「希望」だより

〒284-0005

四街道市四街道 1-6-11 田中ビル 3F

TEL & FAX 043-421-6645

E-mail: kibou_donguri@ninus.ocn.ne.jp

HP: <http://kibou-donguri.org>

大きなテーブル

日 時 令和 5 年 6 月 17 日 (土)
午前 10 時～午後 2 時
場 所 四街道市文化センター内外

「大きなテーブル」は、四街道市内外の多くの福祉施設等が出店する、施設紹介・販売フェアです。障がいの有無にかかわらず、たくさんの方のご来場をお待ちしています。

主催 大きなテーブル実行委員会

特定非営利活動法人 希望 令和5年度 通常総会

私たち「希望」は、精神に障がいを抱える方々に対して、保健・福祉の向上を図る事業を行い、障がい者が地域で自立して生活できるように支援することを目的として活動しています。

活動を総括する通常総会を下記の日程で開催いたします。

記

日 時 令和 5 年 6 月 24 日 (土)
午後 2 時～4 時

場 所 四街道市総合福祉センター

本会の目的にご賛同いただける方は、どなたでもご入会いただくことができます。

個人正会員 2,000 円/年

団体正会員 5,000 円/年

詳細は右 QR コードから HP をご覧ください。



～自立支援協議会 報告～

開催日時 令和 5 年 2 月 14 日 (火)

(1) 日中サービス支援型共同生活援助の評価
・四街道市たかおの杜 (みそらから 51 号線に抜ける道路の沿線) に、開設された障害者のグループホーム「ふわふわ四街道」の運営について評価を行いました。後日、当該事業者の評価の内容が報告されます。

(2) 障害者のための防災・支援マニュアル(案)
・委員から様々な意見がありましたが、同マニュアル(案)作成にあたっては、障害者団体等の意見も踏まえており、これを基により良いものにしていきたいとの事務局(基幹相談支援センター)のコメントがあり、案が承認されました。同マニュアルについては、今後、HP や関係機関、自治会等にも周知されとのこと。

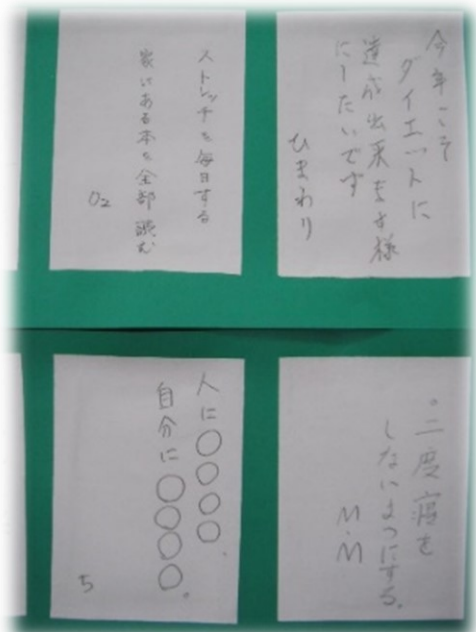
(3) 四街道市医療的ケア児等支援協議会設置
・標記の協議会が設置されることについて説明があり、設置されることが承認されました。

地域活動支援センターどんぐり工房



節分

ひなまつり



今年の目標、節分、ひな祭り製作を、利用者さん、ボランティアさん、職員皆で作成しました。個性あふれる素敵な仕上がりになりました。

NPO 法人希望 どんぐり工房の職員のご紹介

- 荒谷 久美子 : (施設長) 利用者さん、ボランティアさんと一緒に、笑い溢れる毎日を過ごしたいと思います。
- 河村 和子 : (菓子担当) 月に2~3回男子だけの菓子担当班。女子の参加を求めています。楽しく。美味しく。
- 青山 久子 : (昼食作り担当) 衛生面に注意し、昼食作りに参加される方と楽しく調理をしたいと思います。
- 田中 絵梨子 : (事務担当) 2月に入社したばかりです。1日でも早く仕事を覚えて、皆さんの力になれるように頑張りたいと思います。優しい先輩方やユーモア溢れる利用者さんに良い刺激を受けながら、私自身まだまだ成長できたらと思います。
- 白川 尚美 : (昼食作り担当) 利用者の皆さんと、楽しく・美味しい昼食を作りたいと思います。4月入社の新人です。

どうぞ宜しくお願い致します どんぐり工房職員一同

ゲートキーパー 養成研修(初級)受講

3月4日に 四街道市健康増進課主催のゲートキーパー養成研修を希望の職員3名が受け、傾聴のポイントなどを学びました。

今後、どんぐり工房やグループホームだんらんで、利用者・入居者の皆さんのお話を聞く際に役立たせていきたいと思っています。

「些細な話って」

「余計な話をするなということね」

それだけ言って母親は土間に降りた。

「それじゃどんな話をすればいいもんかね」

姉たちに聞いてみた。

「なんで子供の話をしちゃいけないんかね」

私はいよいよ話が判らなくなる。

「そのうち判るようになるんじゃない」

姉たちも話したがらない、私だけが話筋が見えなくなる、困った。

数日がたち私の手に二拾円というお金がたまっていた、こっちの八百屋は高そうである、全く歯が立たない、まして「一個だけじゃねえ、まとめて売るから安くできるんで、ばらで売るわけにはいかないんだよ」という女将の言い草に辟易した。では向こうの八百屋ではどうか。

「へえ、木原さんちの息子さんかい、うちもまとめて売るから安くできるんだけど、一個でかい、今いくら持っているんかい、二拾円か、よし、今回だけだよ、林檎一個持っていきな、味はあっちの八百屋にはかなわないけれど、向こうはなにしろ高い、少し格は落ちるけれどうちの林檎も結構うまいもんだ、でも今頃から果物か、子供にしては早くないか、小遣いはいくらもらってるんだい」

「一日で五円だよ」

「ふーん、木原さんちの近くに小さい菓子屋がある、後で覗いてみな、良いものがあるかもしれないよ」

林檎を齧りながら通りを歩いてみた、大きな菓子屋にも寄ってみたかったが「店の者の気が悪いから」寄るべきではないとの話だった。

菓子屋に入ると店番をする婆っちゃんが座っていた。

「五円で買えるものってあるかね」

「いくつもあるよ、キャラメル、ガム、アイスもある、グリコなんかどうだい、おまけがついているし一日楽しめるんじゃないかい」

私は一通り眺めて迷った、なにが良いか判断ができなかった、そこで考えた、まずガムはいらない、家で食べたことがある、食感が悪かった。下の姉が私にと三枚ほどのガムを置いていった。アイスはまだ早い、そこでおまけ付きのグリコのキャラメルを買ってみた。

「おまけってどんなもんかね」

「開けてみればわかるよ、子供にとっては面白いものだと思うよ」

「じゃあ、買つよ」

そう言つて五円を渡した。八百屋が負けてくれて五円玉をくれたのである。用事をすませて家に帰ろうとした。

「あれ、あんときの」

大声を出したのは私ではなく婦人のほうだった。きつい表情が緩んだ。

「なんだい、知っているのかい」

私の母が訊ねた。

「へへ、恥ずかしいところを見られちゃってね」

「なにが恥ずかしいことがあるものかね、この人はKさんと言つてね、世話になる時もあるだろうから挨拶をしておきな」

「堅苦しいことはしたくないけど、へえ、半年もたつと変わるものだね、子供の成長は早いものだ、今日はどこに行つてたかね、どの辺を歩き回っているのかい」

「店のある通りを歩いているところだよ、かなり歩くものだね」

母は注釈をつけた。

「子供の足だ、まだ遠くまでは歩けないものさ、山や川を歩いて来いとは言わないけれど歩ける場所はまだまだあるよ」

「今日は何処まで行つたんだい」

Kさんが聞いてくる。

「向こうの八百屋までだよ、リンコ一個を買ったら五円玉をくれた」

「八百屋で小遣いまでもらったのかい、やれやれだね」

「一個で売るのは今日限りだつて言われた、子供じゃ菓子屋のほうが良いだろうって」

「へえ、それでキャラメルを持っているのかい、それつてグリコだろ」

「うん」

「うちの息子は森永のキャラメルよりグリコのほうが面白いって、夏がそろそろやってきたけど今どきはアイスかね、じゃあ五拾円玉でも」

「やめときな、癖になるよ」

精神に障がいのある方へ

NPO 法人 希望 地域活動支援センターⅢ型

どんぐり工房

のご紹介

お家から

一歩外へ

出ませんか？

どんぐり工房でゆったりとした時間を過ごしてみませんか…

様々なプログラムを用意しています。
やってみたいことがあれば、ぜひご参加ください。

昼食作り

クッキー・パン等
製造

手工芸品の製作

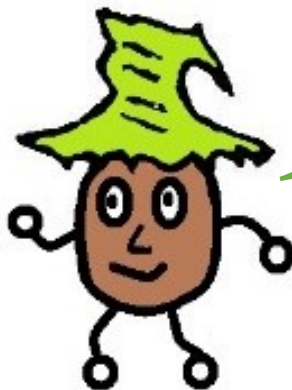
シール貼り

市役所・イベント
販売

おしゃべり

書道

農園作業



これら以外にゲームをしたり（オセロ・トランプ・ジェンガ・ダイヤモンド等）
絵を描いたり何もしないでゆったりと過ごすことも可能です。

どんぐり工房の活動時間および定員

開所日 月～金曜日
(土・日・祝祭日お休み)

開所時間 午前9時30分～午後3時

一日の利用定員 15名

皆様の見学を心よりお待ちしております。

見学大歓迎

アクセス：四街道駅北口 徒歩1分

連絡先：四街道市四街道1-6-1 田中ビル3F

TEL：043-421-6645